

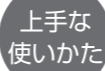


LOGOS プレミアム リバイバルキャビント L-BB No.71101000



- ベグが打ち込めない場所には設置しない。(脚フレームが安定せず、破損したりテントが倒れるおそれ)
- 水辺には設置しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ベグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)

- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)



- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	メインフレーム×3 (スチール) (3節)	サブフレーム×4 (スチール) (2節)	脚フレーム×4 (スチール) (3節)
キャノピーポール×2 (スチール) (3節)	ペグ×23 (スチール)	ロープ3M×6 (PP)	ハンマー×1 (スチール) ※サービス品	
		※一部装着済み		

設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- ベグが打ち込めない場所には設置しないでください。
- フライシート単体でスクリーンタープとして使用できます。

1 メインフレームとサブフレームを並べる

- すべてのフレームを連結する。
- メインフレームのジョイントの色が、図と同じ配置になるようにする。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。

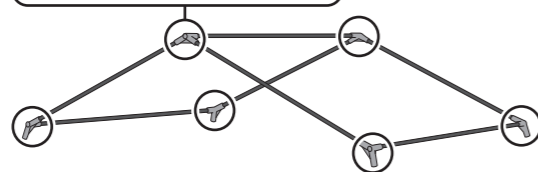
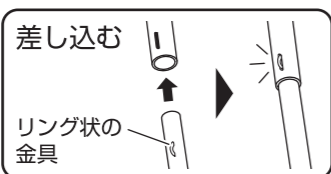


2 メインフレームとサブフレームを組み合わせる

- リング状の金具が固定されるまで、しっかり差し込む。

Point

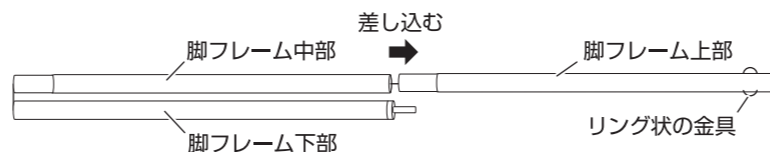
- 先に真ん中のメインフレームに差し込むと、スムーズに組み合わせることができます。
- ジョイントに角度がついているため、組み合わせると立体的になります。



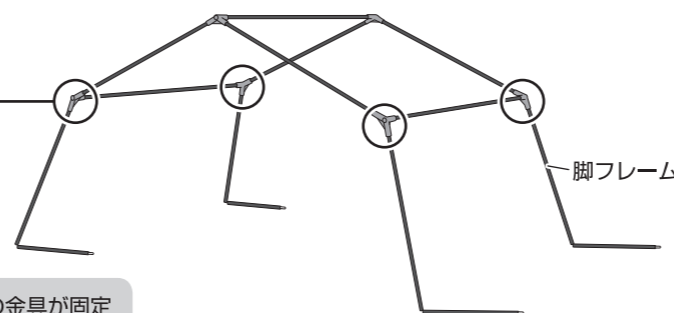
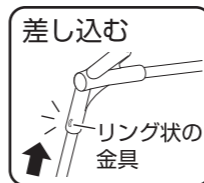
- リング状の金具が固定され、フレームが抜けないことを確認する。

3 脚フレームを組み立てる

- 脚フレーム下部は外したままにしておく。

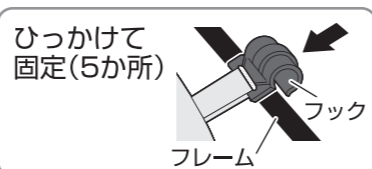


4 脚フレームをメインフレームに差し込む

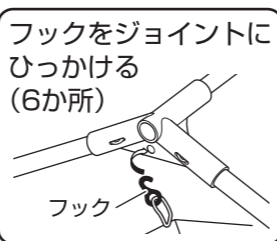


- リング状の金具が固定され、フレームが抜けないことを確認する。

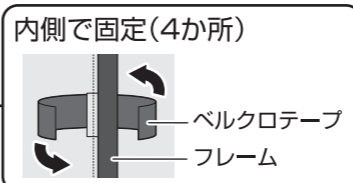
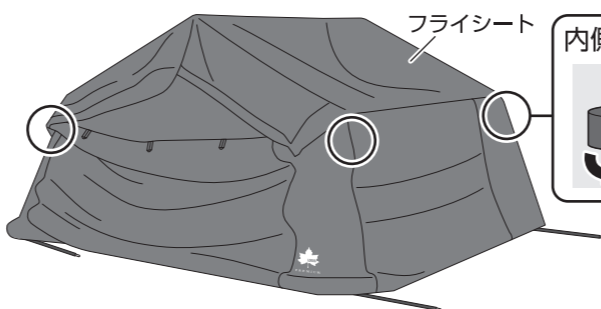
5 インナーテントを吊り下げる



真ん中のメインフレームから順にフックをひっかけていく。(スムーズに吊り下げることができます)

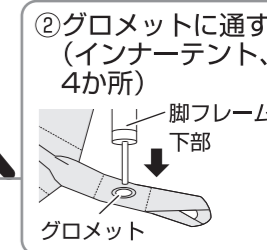
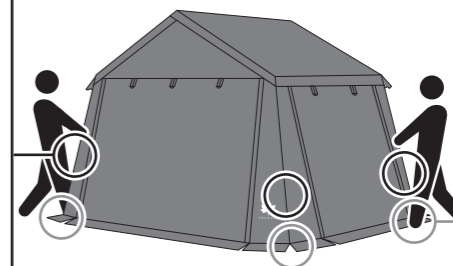
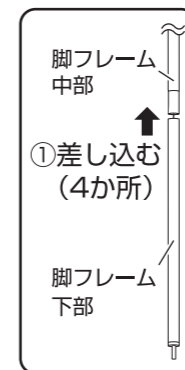


6 フライシートをかぶせる



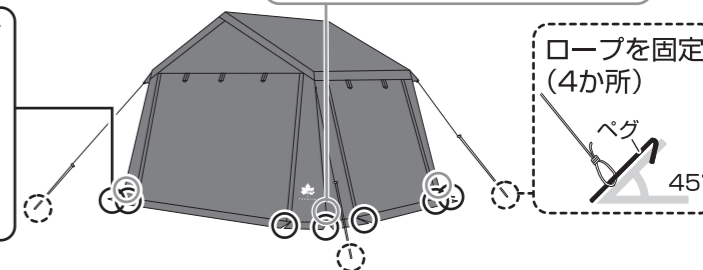
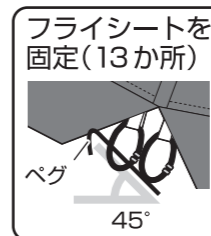
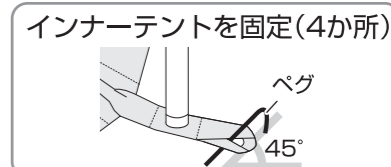
7 脚フレーム下部を立てる

- 脚フレーム下部を中部に差し込む。
- インナーテントのグロメットに脚フレーム下部の先端を通し、地面に突き刺す。

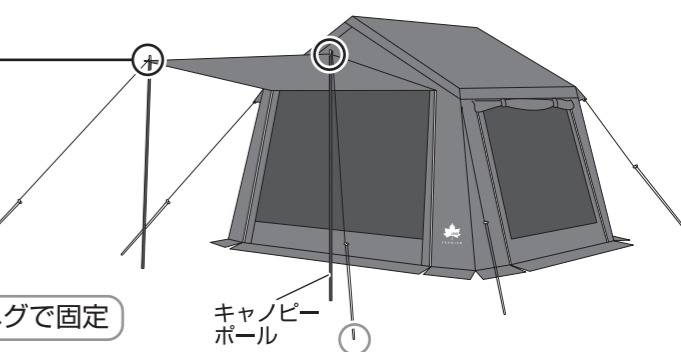


8 ペグで地面に固定する

- ペグは21か所打ち込む。



■ 入り口の固定のしかた



Designed by LOGOS CORPORATION

発売元: 株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。